



城南中学校だより

大志を胸に

令和5年度寄居町立城南中学校第10号
電話048-581-0127 令和5年12月22日発行

【学校教育目標】

大志を胸に
自ら学び 心豊かに たくましく

【城南中学校区目指す子供像】

郷土に誇りをもち、
夢に向かって挑戦する城中生



2学期終業式「校長の言葉」～新たなステージに向かって～

おはようございます。

今日は、冬至（とうじ）といって昼が1年中で一番短く、夜が長くなります。この日を境に、一陽来復（いちようらいふく）、日脚は徐々にのびていきます。冬至はかぼちゃを食べて幸運を祈り、柚子湯に入って無病息災を祈る行事を各家庭で行うといった、日本古来の風習があります。海外でもそれぞれその地方の過ごし方があるようです。興味のある人は調べてみてください。

さて、いよいよ明日から17日間の冬休み。今年1年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。私は、この冬休みは、年末・年始ということで特別な意味を持つ休みだと思っています。この1年間を振り返り、新たな目標を定めるという大きな節目となる休みだからです。人間の生活は日常的な繰り返しの中で、様々なことを経験しながら、少しずつ目標に向かって進み、成長していくことが大切だと言われています。要するにスモールステップが大切なのですね。今年1年を振り返り、さらなる飛躍の年となるように年の初めに新たな目標を設定してみてください。

皆さんも知ってのとおり、来年、令和6年（2024年）の干支は、辰（たつ）年です。干支は、「子（ねずみ）・丑（うし）・寅（とら）・卯（うさぎ）・辰（たつ）・巳（み）・午（うま）・未（ひつじ）・申（さる）・酉（とり）・戌（いぬ）・亥（い）」です。干支の5番目にあたる辰（たつ）は、季節でいえば5月にあたり、新緑が勢いよく芽吹いていく季節です。このことから辰年は成長や発展の年だとされています。もともと「辰」という字は「とどのう」とか「ふるう」といった意味があります。この年は、自然万物が振動し、草木が生長して活力が旺盛になっていくのに適した年なのだそうです。皆さんもしっかりとした目標を立て、来年一年が「天に昇る龍のように飛躍する年」になるようにがんばってほしいと思います。

三年生は、いよいよ進路に向けて追い込みの時期となります。自分の進路実現に向けて、勉強や面接の練習など、計画的に進めていってください。また、お正月はどうしても暴飲暴食や夜更かしなどがちです。皆さんが立てた冬休みの計画どおりに規則的な生活を送り、コロナやインフルエンザなど健康面にも十分注意しながら、有意義な冬休みを過ごして下さい。1月9日には、この体育館で全員が元気な笑顔で会えるようにしましょう。では、みなさん、どうぞ、良い年末と新年を迎えてください。



2学期を振り返って（各学年代表生徒より）

1年 卜部 晃一さん

僕が2学期頑張ったことは2つあり、3学期に頑張りたいことが1つあります。

2学期頑張ったことの1つ目は陸上で、その中でも特に駅伝に力を入れました。学校の練習にほとんど休まず参加し、予選では区間賞、県大会では自己ベストを出すことができました。駅伝ではチームのたすきをつないで走るの、とても緊張しましたが、この体験によって走ることに自信が持て、少しプレッシャーに強くなったと思います。2つ目は学校行事です。体育祭や合唱コンクールを通して、学年でお互いにフォローし合うことができるようになってきていると感じました。1月にはスキー教室もあるので、思い出に残るようなスキー教室にするために、学年全体でさらに力を合わせていきたいです。

3学期頑張りたいことは、早起きをすることです。2学期は夜遅くまで起きていて、なかなか起きられないことが多くありました。寒くなって布団から出るのがつらいですが、早起きしてゆとりを持って朝の時間を有効に使いたいです。1学期もそうでしたが、2学期を振り返るとあつという間でした。冬休みが終わると3学期です。1年の総まとめとして、また、2年生になる準備として、充実した3学期を送りたいと考えています。

2年 松村 徳真 さん

2年生として迎える2学期、僕は自分に対して自信を持てませんでした。「自信」とは、文字通り自分を信じることです。2学期は、盛りだくさんの行事や学校を引っ張っていく代替わりの時期で、どうしても自分が頼りなく感じてしまいました。しかし、一步でも踏み出す勇気がほしくて、たくさんの方に挑戦しようと決意を固め、体育祭の実行委員と大滝自然宿泊体験の実行委員に立候補することから始めてみました。

体育祭では、何をしなければならぬのか分からなくなってしまい、迷惑をかけてしまうことが多かったです。そして、誰かに頼ることが正しいことなのか迷うこともありました。しかし、仲間に素直に聞き、話し合うことで、今、自分がやるべきことが何か考え、行動することができました。また、1年生と3年生の間の学年として、2年生としてできることは何か考えた結果、1年生には積極的に声がけをし、3年生の取り組む姿勢を手本にしながら、全力で練習・本番に臨み、素晴らしい体育祭にすることができました。不安や悩みを相談できる仲間がいること、そして、協力して乗り越えられた経験が、僕の自信に繋がったと思います。

大滝自然宿泊体験では、2年生のみの行事のため、すべて自分たちで作らなければなりません。計画を練っても、やるべきことが数多く、頭がいっぱいになってしまうこともありました。しかし、一度にすべてを解決しようとせず、1つ1つの問題を解決できるように、仲間や先生方と調整しながら運営することができました。また、僕に声をかけてくれる仲間や先生方がいたことで救われたことも多かったです。そのため、僕自身も仲間の役に立てるよう、仲間の役割を把握して声をかけながら活動できたと思います。一方からではなく、双方から声をかけ合えたことで、準備も滞りなく進み、みんなが楽しめる思い出に残る大滝自然体験学習になりました。この経験から、受け身ではなく、自分から声をかけることの重要性にも気がつき、また1つ自信に繋がったと思います。

2学期のスタート時に自信のなかった僕が、行事に挑戦し、仲間の支えもあり少しずつ自信が持てるようになりました。今は、後期の学級委員として、進んで学級の仲間と声をかけ合ったり、代表として自覚を持ち生活したりと、日々、自分なりに挑戦しています。

2年2組も、行事を通して多くのことを学び、成長できたクラスではありますが、行事の時の団結力を思い出せば、まだまだ活気が溢れ団結できるクラスだと思います。2年生の3学期は、3年生のゼロ学期といい、最高学年になるための準備期間です。3年生の先輩方が胸を張って卒業できるように、後輩として後押しするとともに、先輩方に城南中学校を任せてもよいと思ってもらえるように、学級や学年が一丸となって3学期にスタートダッシュを切りたいです。そして、勉強面や生活面など何事においても、2学期に学んだことや経験したことを活かして、新年から精一杯頑張っていきたいです。



3年 新井 空都さん

2学期を振り返って特に頑張ったことを2つあげます。

1つ目は体育祭です。生徒主体の体育祭で副実行委員長、また、体育委員長として全校生徒をまとめました。しかし、練習ではなかなかうまく進められず、1つの練習に支障が出てしまうことが多くあり、わからないことや不安なことがたくさんありました。そんな時、たくさんの方々が寄り添い、サポートしてくださいました。次はどうしたらよいか、何をしたらよいかなどを考えてくれました。そして、同じ実行委員の人たちも遅くまで学校に残り、反省点や解決策を話し合い、体育祭の準備と練習に真剣に向き合い、進められるようになりました。本番では赤団、青団ともに全力で競い合い、励まし合い、盛り上がる体育祭になりました。

2つ目は勉強です。自分は勉強が得意ではなく、今までずっと勉強をしたくないと思ってきました。しかし、夏休みも終わり、さすがに勉強が苦手なままにしておけなくなり、少しずつ勉強をするようになりました。最初は何かから始めたらよいかわからずにいました。そんな時、兄から「短時間で集中してやると覚えられるよ。」「復習の問題を繰り返しやると自信がつくよ。」などのアドバイスをもらい、本気で勉強に取り組むようになりました。参考書やワークを買い、1、2年の復習から始めました。すると、もっとできるようになりたいという気持ちが生まれ、勉強時間ものびていきました。よい結果が少し出て、さらに自信が持てるようになってきました。これから始まる冬休みは、冬休み明けの最後の実力テストに向けて、3年の復習を少しでも多く進めていくつもりです。

2学期の取り組みによって、勉強に前向きな姿勢を持てるようになりました。受験まで残りわずか、ラストスパートをかけ、自分の目指す進路の実現、夢の実現に向け、これからも日々努力をしていきたいです。また、受験という大変な時期を迎えますが、後期の学級委員としてクラスをまとめ、よい雰囲気、困ったときには助け合える3年1組になるよう頑張っていきます。